



步掛表-1 削孔  
軟岩  $\phi 90-45^\circ$

10m当り

名称	規格	単位	数量	摘要	諸 雑 費		
					1	2	3
土木一般世話役		人	0.840		●		
特殊作業員		人	0.840		●		
普通作業員		人	1.680		●		
ボーリングマシン損料	ロータリー・カッション式・スキッド型 45kW+45kW級	日	0.840	(13) 欄			
グラウトポンプ損料	横型二連複動ピストン式 吐出量300L/min	日	0.840	(13) 欄			
削孔材料損耗費		m	10.000	単価表-1			
諸雑費1		%	30.000				
日当り施工量		m	11.900				

〔条件〕

1. 諸雑費1は、水中ポンプ、水槽、消耗品、工具、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

步掛表-2	削孔 軟岩 $\phi 90-60^\circ$
-------	-----------------------------

10m 当り

名称	規格	単位	数量	摘要	諸 雑 費		
					1	2	3
土木一般世話役		人	0.900		●		
特殊作業員		人	0.900		●		
普通作業員		人	1.800		●		
ボーリングマシン損料	ロータリハークッション式・スケット型 45kW+45kW級	日	0.900	(13) 欄			
グラウトポンプ損料	横型二連複動ピストン式 吐出量300L/min	日	0.900	(13) 欄			
削孔材料損耗費		m	10.000	単価表-1			
諸雑費1		%	30.000				
日当り施工量		m	11.100				

条件

1. 諸雑費1は、水中ポンプ、水槽、消耗品、工具、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

步掛表-3	保孔管插入
-------	-------

メッキ鋼管  $\phi 48.6$  t=3.2 STK400SD  
(接続手間含む)

10m当り

名称	規格	単位	数量	摘要	諸 雑 費		
					1	2	3
土木一般世話役		人	0.120		●		
特殊作業員		人	0.270		●		
普通作業員		人	0.240		●		
配管工		人	1.500		●		
ボーリングマシン損料	ロータリハ°ーカッショ式°スキット°型 45kW+45kW級	日	0.300	(13) 欄			
諸雑費1		%	24.000				
日当り施工量		m	83.300				

〔条件〕

1. 諸雑費1は、水中ポンプ、水槽、消耗品、工具、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

步掛表-4 材料運搬	
------------	--

L=270m(往復分) 最大1t/回

10回当り

名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1	雑 2	費 3
土木一般世話役		人	2.200		●		
特殊作業員		人	2.200		●		
普通作業員		人	4.400		●		
諸雑費1		%	31.000				
日当り施工量		回	4.500				

[条件]

1. 諸雑費1は、運搬用機械、運搬用器具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

歩掛表-5 ハッカー製作

					10箇所当り		
名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1	雑 2	費 3
特殊作業員		人	2.500		●		
普通作業員		人	2.500		●		
諸雑費1		%	15.000				
日当り施工量		箇所	4.000				

〔条件〕

1. 諸雑費1は、工具、補助材料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

歩掛表-6 グラウト注入

					10箇所当り		
名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1	雑 2	費 3
土木一般世話役		人	2.500		●		
特殊作業員		人	2.500		●		
普通作業員		人	7.500		●		
諸雑費1		%	12.000				
日当り施工量		箇所	4.000				

〔条件〕

1. 諸雑費1は、小型グラウトポンプ、攪拌機、足場、消耗品、工具、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

歩掛表-7 アンカー設置

10箇所当たり							
名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1	雑 2	費 3
特殊作業員		人	1.250		●		
諸雑費1		%	20.000				
日当り施工量		箇所	8.000				

[条件]

1. 諸雑費1は、ハンマドリル、足場、消耗品、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

步掛表-8	坑口处理
-------	------

10箇所当り							
名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1	雑 2	費 3
特殊作業員		人	2.000		●		
普通作業員		人	2.000		●		
諸雑費1		%	2.000				
日当り施工量		箇所	5.000				

〔条件〕  
 1. 諸雑費1は、消耗品、工具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

通路部 $610 \times 914 \times 4.5$  :  $N=672$ 枚、集水室部 $610 \times 914 \times 6$  :  $N=162$ 枚 (坑内運搬含む、平均 $L=380m$ )

[条件]  
1. 諸雑費1は、運搬用機械、吊具等の費用であり、労務費、賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

